

## かね しら お金について調べてみよう

わたし達の生活をささえるお金。もしもお金がない世の中だったら、  
どうなるんだろう。知っているようで知らないお金のひみつについて  
しら調べてみましょう。

### 1. まずはキーワードを見つけてみよう！

コイン・お札・銀行・お年玉・おこづかい・クレジットカード・  
か もの ちよきん かぶ  
買い物・貯金・株

### 2. 参考図書(辞典や事典)を使おう！

キーワードとなる言葉を調べてみましょう！

- ・『総合百科事典ポプラディア』ポプラ社 (JR 031ウ)
- ・『日本はじめて図鑑』ポプラ社 (JR 031ニ)
- ・『楽しく遊ぶ学ぶよのなかの図鑑』小学館 (JR 303タ)



### 3. お金のはじまりについて調べてみよう！

- ・『日本のもと 円』講談社(J302ニ)
- ・『NHK「週刊こどもニュース」で学ぼう2』汐文社(J304イ2)

身の回りのお金に関するニュースを集めています。

- ・『NHK週刊こどもニュースよくわかる経済1』汐文社(J330イ1)
- ・『お金について考える1』鈴木出版(J330オ1)
- ・『はじめまして！10歳からの経済学1』ゆまに書房(J331イ1)
- ・『ビジュアル日本のお金の歴史 江戸時代』ゆまに書房(J337ビ)



### 4. お金の役割、銀行のはたらきについて調べてみよう！

- ・『調べて学ぶ日本のしくみ2』大日本図書(J302シ2)
- ・『目で見える経済』さ・え・ら書房(J331ホ)

お金の仕組みをカラフルな写真とイラストで楽しく紹介しています。

- ・『お金の大常識』ポプラ社(J337ウ)
  - ・『ドラえもん社会ワールドお金のひみつ』小学館(J337ド)
  - ・『お金とくらしを考える本』(全5巻) 岩崎書店(J338オ)
  - ・『お金のひみつ』学研広告 SP 事業部教材資料制作室(J338オ)
  - ・『14歳からのお金の話』マガジンハウス(YA330イ)
  - ・『経済ナゾ解き隊』朝日学生新聞社(YA330オ)
- 経済活動の中でのお金の役割や働きが書かれています。

- ・『ものの値段大研究』PHP 研究所(J337モ)

・『<sup>けいざい</sup>経済かんたん解説 <sup>かいせつ</sup>上巻』 <sup>じょうかん</sup>フレーベル館 (J330 ケ1)

<sup>けいざい</sup>経済のしくみに沿って、<sup>かね</sup>お金や<sup>ぎんこう</sup>銀行について書かれています。

## 5. <sup>かね</sup>お金の種類について調べてみよう！

・『<sup>がっけん</sup>学研まんが <sup>にほん</sup>NEW日本の<sup>れきしべっかん</sup>歴史別巻』<sup>がっけんきょうい</sup>くしゅつぽん学研教育出版 (J210 ガ 13)

<sup>ひょうし</sup>表紙の裏に、<sup>うら</sup>お札にえがかれた<sup>まつ</sup>人物が<sup>じんぶつ</sup>紹介されています。

・『<sup>こくさい</sup>国際理解に役立つ<sup>りかい</sup>世界の<sup>やくだ</sup>お金<sup>せかい</sup>図鑑1』 <sup>かね</sup>汐文社 (J337 コ 1)

・『<sup>せかい</sup>世界のお金200』 <sup>かね</sup>講談社 (J337 セ)

<sup>せかい</sup>世界のお金や<sup>かね</sup>電子マネー200種類が<sup>でんし</sup>写真で載っています。

・『<sup>せかい</sup>世界のお金事典』 <sup>かね</sup>汐文社 (J337 ヒ)

・『<sup>しへい</sup>コインと紙幣の事典』 <sup>じてん</sup>あすなろ書房 (J337 ビ)

・『<sup>でんし</sup>電子マネーってなんだろう1』 <sup>汐文社</sup> (J338 イ 1)

・『<sup>まつ</sup>お札になった人々』 <sup>ひとびと</sup>青春出版社 (337. 4 夕)



## 6. インターネットで調べてみよう！

☆<sup>にっぽんぎんこう</sup>日本銀行☆

<sup>にっぽん</sup>日本の<sup>ちゅうおうぎんこう</sup>中央銀行。<sup>にっぽんぎんこうけん</sup>日本銀行券(お札)を<sup>まつ</sup>発行している<sup>ほっこう</sup>所です。

<http://www.boj.or.jp/>

☆<sup>ぞうへいきょく</sup>造幣局☆

<sup>にっぽん</sup>日本の<sup>こうか</sup>硬貨を作っている<sup>つく</sup>所です。

<http://www.mint.go.jp/> (キッズページ「<sup>ぞうへいきょく</sup>造幣局探検隊」あり)

☆<sup>こくりつ</sup>国立印刷局☆

<sup>にっぽん</sup>日本の<sup>お札</sup>を作っている<sup>まつ</sup>所です。

<http://www.npb.go.jp/> (キッズページあり)



### <sup>ちゅうい</sup>注意すること

- ① <sup>じょうほう</sup>インターネットの<sup>せいほう</sup>情報は、<sup>せいかく</sup>正確なものとはかぎりません。  
<sup>かなら</sup>必ず<sup>ほん</sup>本などで<sup>かくにん</sup>確認するようにしましょう。
- ② <sup>じぶん</sup>自分が<sup>しら</sup>調べた<sup>かなら</sup>サイトは必ず<sup>きろく</sup>記録しておきましょう。



<sup>さんず</sup>三途の川でも<sup>かね</sup>お金が必要だった？！

<sup>ぶっきょう</sup>仏教では、<sup>な</sup>亡くなった<sup>ひと</sup>人にお金を持たせません。この<sup>かね</sup>お金は、<sup>ふね</sup>船に乗って<sup>さんず</sup>三途の川を<sup>かわ</sup>渡る<sup>わた</sup>時に<sup>とき</sup>払う<sup>はら</sup>お金と<sup>かね</sup>言われてい<sup>い</sup>ます。

<sup>かね</sup>お金は<sup>しご</sup>死後の<sup>せかい</sup>世界でも、<sup>たいせつ</sup>大切なものなんですね。

### <sup>さんこうぶんけん</sup>参考文献

『<sup>にほん</sup>日本の<sup>じごく</sup>地獄・<sup>ごらく</sup>極楽なんでも<sup>ずかん</sup>図鑑1』 <sup>ミネルヴァ</sup>書房 (J181 = 1)